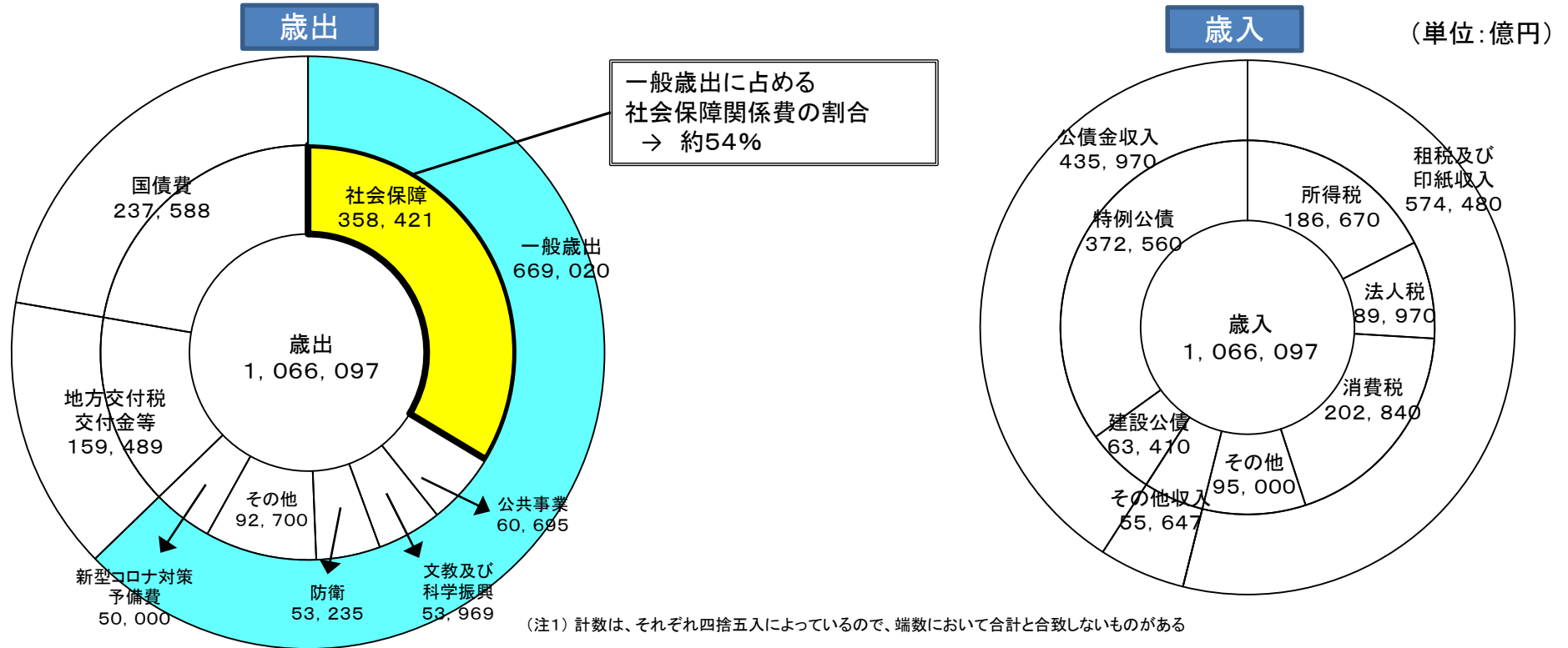


令和3年度予算 国の一般歳出における社会保障関係費

国の一般歳出の約54%は社会保障関係費（高齢化等に伴い、一般歳出に占める社会保障関係費が急増）



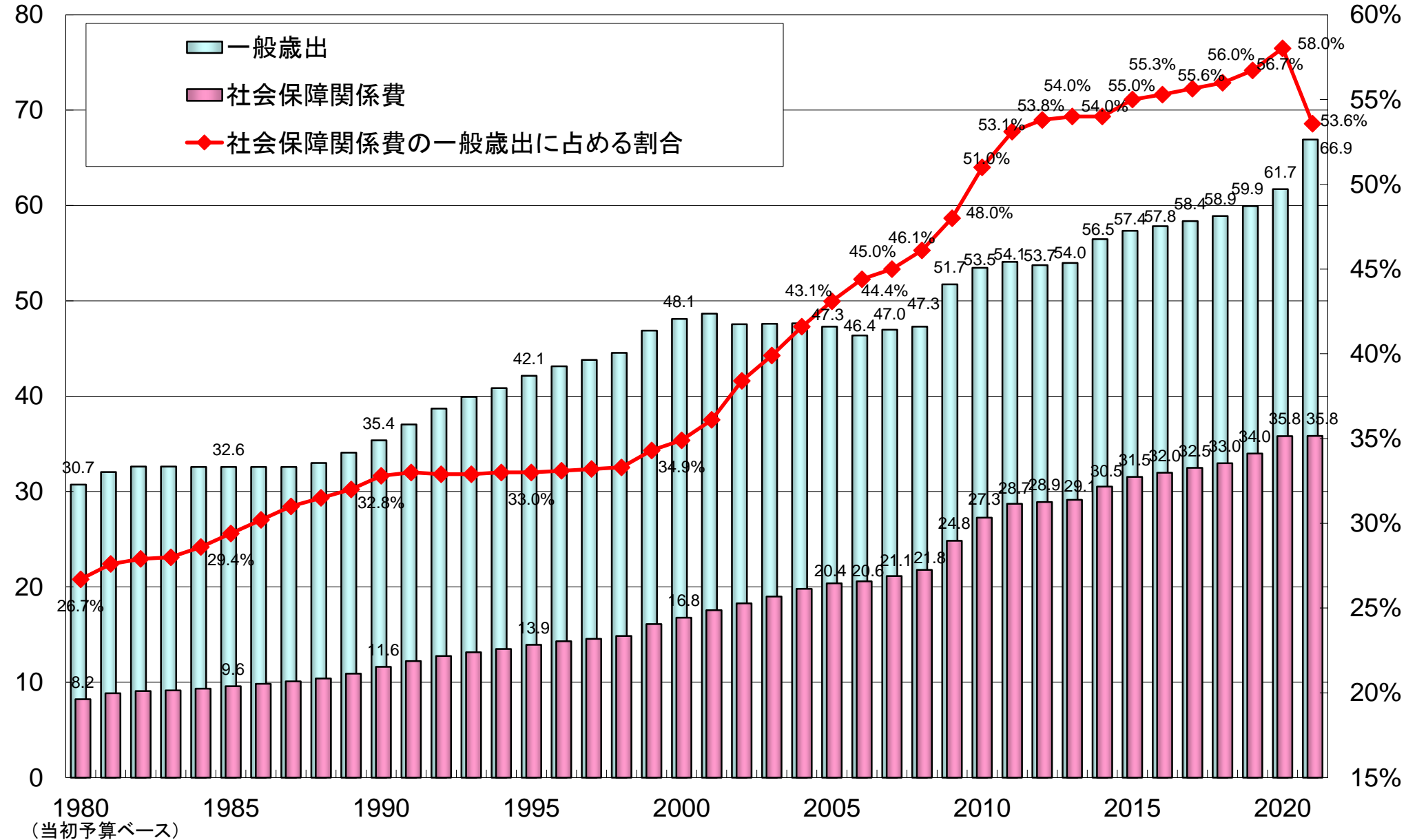
一般歳出に占める社会保障費の割合の推移

年度	歳出総額	一般歳出	社会保障関係費
2021	1,066,097	669,020 (100%)	358,421 (約54%)
2020 ^(注2)	1,008,791	617,184 (100%)	358,121 (約58%)
2015	963,420	573,555 (100%)	315,297 (約55%)
2010	922,992	534,542 (100%)	272,686 (約51%)
2005	821,829	472,829 (100%)	203,808 (約43%)
2000	849,871	480,914 (100%)	167,666 (約35%)

(注2) 2020年度においては臨時・特別の措置を除いた計数。

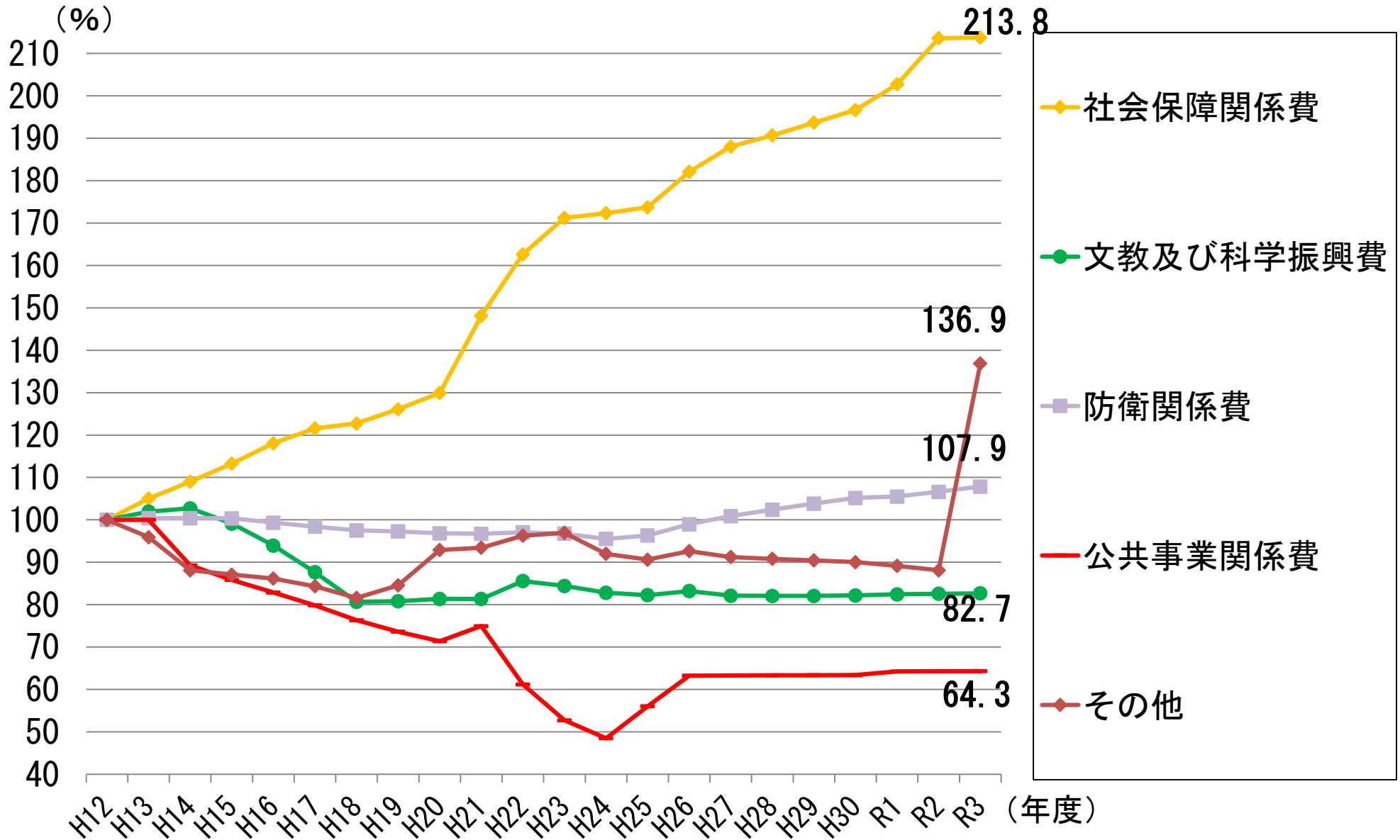
一般歳出と社会保障関係費の推移

(兆円)



一般歳出に占める項目別 指数推移(平成12年度～令和3年度)

※平成12年度を100とした場合の指数の推移

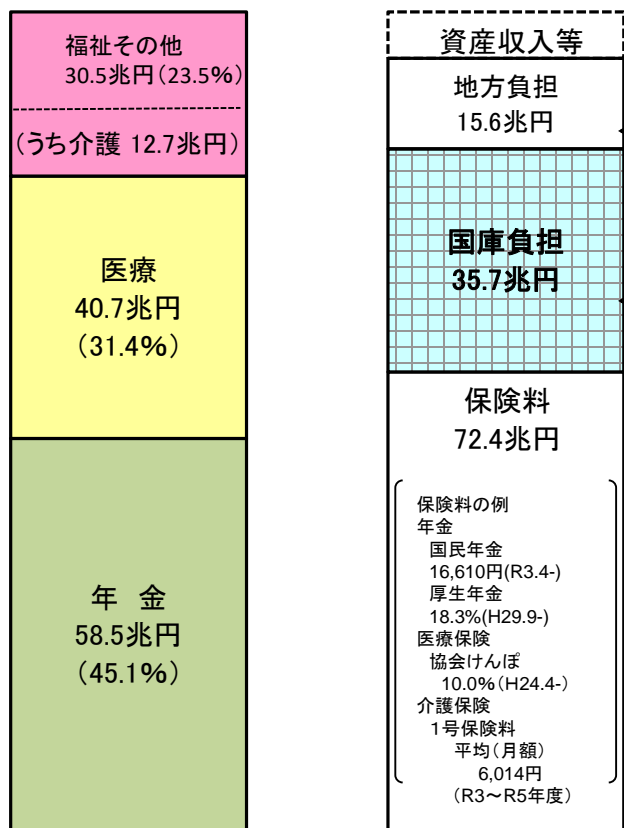


社会保障給付費と社会保障関係費の関係

- 社会保障給付費は約129.6兆円(年金が約5割、医療が約3割)
- この給付(129.6兆円)を保険料(約6割)と公費(国・地方)(約4割)などの組合せにより賄う
- 社会保障に対する国庫負担は30兆円を超え、一般歳出の53.6%を占めている

社会保障給付費(令和3年度予算ベース)

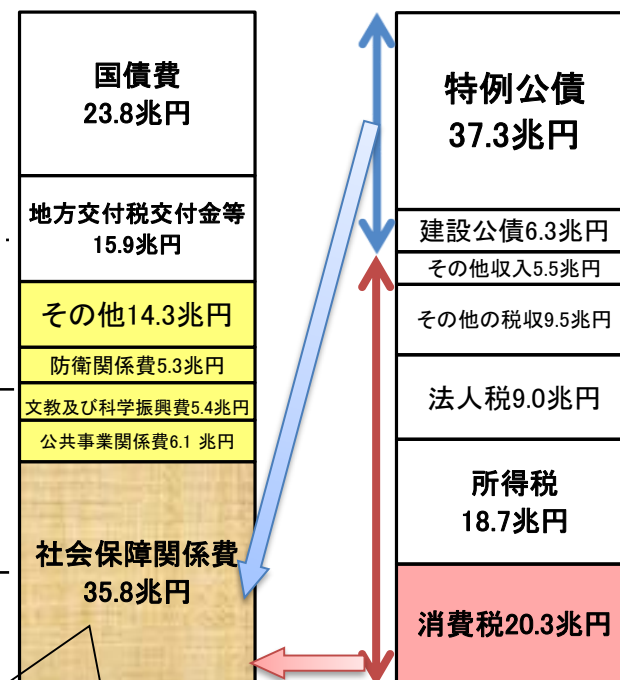
給付費 129.6兆円 財源 123.7兆円+資産収入



直近の実績値(平成30年度)
・ 社会保障給付費 121.5兆円(NI比30.1%)
・ 財源構成 保険料 72.6兆円、公費50.4兆円
(ほか資産収入など)

国 一般会計(令和3年度予算)

歳出 106.6兆円 歳入 106.6兆円



一般会計歳出の33.6%
一般歳出の53.6%